



一般社団法人 青森県建築士会主催

BIM体験会のお知らせ

協賛： **日建学院**

国産BIM 設計システム 「GLOBE Architect」 無料体験会

会場・日時

日建学院八戸校 8月28日（金） 13：30～15：30

日建学院青森校 8月31日（月） 13：30～15：30

日建学院弘前校 9月 4日（金） 13：30～15：30

むつ来さまい館 10月2日（金） 15：00～17：00

※各会場定員 7 社、先着順となります。 （1社2名まで）

2026年4月、建築確認におけるBIM図面審査が開始されました。

青森でのBIM普及のため、一般社団法人 青森県建築士会
主催の体験会を日建学院各校とむつ市で開催いたします。

〈体験会タイムスケジュール〉

13：30～13：45 開始の挨拶・スケジュール説明

13：45～14：25 体験会 前半パート

（ボリューム計画・基本プラン作成・規定チェック）

14：35～15：30 体験会 後半パート（詳細設計・図面作成）

15：30～ 終了の挨拶・質問対応

**福井コンピュータアーキテクトのBIM担当者にお越しいただき
BIMの実用性や機能についてお伝えいたします。**

参加のお申し込みは FAX にてお願いいたします。

返信先FAX 017-723-7105

※会場・人数をチェックの上FAXにてご返信ください

会場 ☐八戸 ☐青森 ☐弘前 ☐むつ

人数 ☐1名 ☐2名

貴社名

お名前（ご参加代表者）

TEL

MAIL

【お問い合わせはこちら】

（株）建築資料研究社／日建学院青森校 青森市安方1-3-3 カイマビル2F

TEL：017-774-5001 FAX：017-777-5310 担当：千葉（070-6484-4191）

GLOBE Architect 2025

2025.7.23 New Release

BIM図面審査への対応と 現場のデジタル化を実現！

BIM確認申請とは？

BIMを活用した新しい建築確認申請のしくみです。PDF図面とIFCデータをBIMモデルから出力することで、整合性の高い図書を容易に作成でき、審査の効率化・業務の省力化が期待されています。まず2026年4月に「BIM図面審査」が導入され、将来的には「BIMデータ審査」へと段階的に移行する予定です。今まさに、対応が急務となっています。

■BIM活用の目指す姿



出典：国土交通省「建築設計の最新動向資料」

申請の際に作成・提出するデータ

確認申請書様式

① IFCデータ

審査対象外 (参考扱い)



② PDF形式の図書

審査対象 (従来と同様の申請図書)

整合性確認 (一部を省略)
申告書による申告に基づき、一部の整合性確認を省略



③ 入出力基準適合申告書

入出力基準に準拠したBIMデータの作成等を行ったことについて、設計者が申告する書類



GLOBE Architectなら①

法的要件を踏まえた設計・モデル作成を実現

部材ごとに、確認申請に必要な「建築基準法インフォメーション」を搭載。設計の初期段階から法的要件を意識したプランニングが可能です。また、確認申請に必要な情報を取りこぼさず自動で反映。BIMモデルの作成をスムーズに進められます。



建築基準法インフォメーション

GLOBE Architectなら②

確認申請支援ツールで、図面作成もスムーズに

どなたでも無料で使える確認申請用テンプレートツールをご用意。図面レイアウト・寸法・表記ルールなどをあらかじめ登録。加筆修正の手間を最小限に抑えながら、「確認申請に出せる」図面をスムーズに仕上げられます。実務者の声を反映したユーザー会制作だから、すぐに使える・使いやすい！



図面審査用テンプレートと活用マニュアル



完成図面 (赤字が加筆修正部分)

GLOBE Architectなら③

入出力基準に対応したBIMモデル作成を支援

入出力基準の項目に含まれる「敷地境界線」などを専用オブジェクトとして多数用意。専用コマンドを設けて、簡単にモデル入力ができるようになっています。作成したBIMモデルをもとに、法規計算の結果などをリアルタイムで確認できます。



入出力基準に対応した専用オブジェクトを用意

さらに！ 建築確認申請書ツールとデータ連携

日本ERI株式会社や一般社団法人建築行政情報センターの提供する確認申請書ツールに出力し、モデルから計算した階数・床面積・建蔽率、容積率などが確認申請書様式に反映。